



教職員等記事
(平成15年4月導入)

編集・発行：熊本県教育庁教育政策課
〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
Tel: 096(333)2699
Mail: kyouikuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

鞠智城スケッチ大会入賞作品決定！

歴史公園鞠智城・温故創生館では、GWにスケッチ大会を開催しました。5月末に熊本県立美術館から審査員をお招きし、入賞作品5点を決定しました。素敵な作品を紹介します！



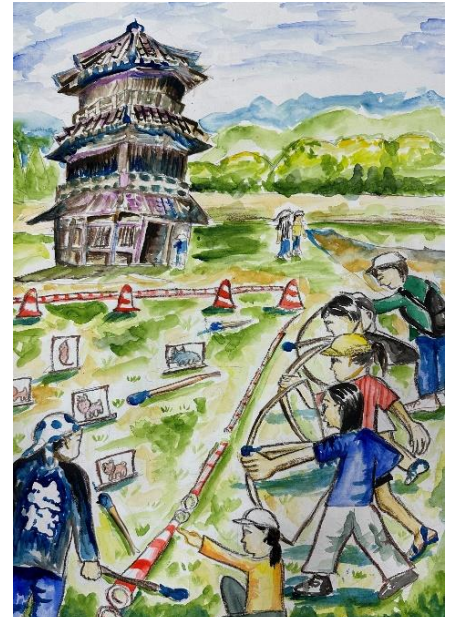
グランプリ

温故の森へと続く道から
圓山晴花(出水中)



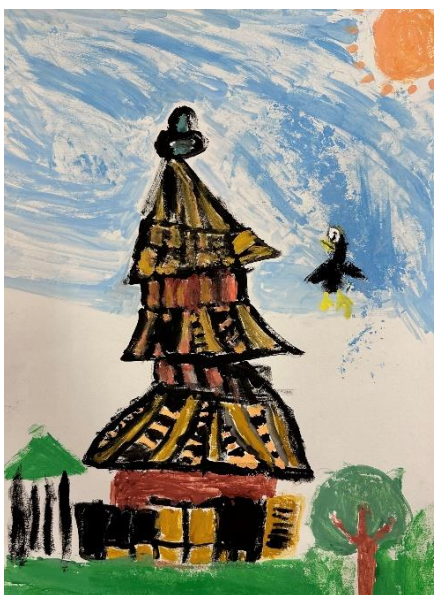
鞠智城賞

おひるね きもちいいな
山本現介(室小)



特別賞

弓矢体験楽しいな
圓山実咲(出水小)



特別賞

カラスもびっくり!!鞠智城
竹田暁人(菊陽北小)



特別賞

はっかっけいころう
木庭はる(西合志東小)

講評では、表現のおもしろさはもちろんのこと、鞠智城での楽しい体験との結びつきを描くことのよさについて、お話がありました。ぜひご覧になりにお越してください。

入賞作品について、9/21~10/2 は熊本県立図書館ギャラリー、
10/15~31 は熊本県庁地下通路にて展示いたします。

誰もが読書に親しむことのできる『くまもと』を！

「読書バリアフリー」を推進しています！

県では、令和4年から「熊本県読書バリアフリー推進計画」を策定し、障がいの有無にかかわらず、誰もが読書に親しむことのできる『くまもと』を目指して、市町村関係部局や関係団体等と連携・協働し、障がい者等の読書環境を整備する施策を推進しています。



障がい者等が利用しやすい書籍（アクセシブルな書籍等）の一部を紹介

【点字図書】

書籍の内容を点字化した書籍です。点字図書館等で、ボランティア等によって制作されています。サピエ図書館等からデジタルデータをダウンロードすることもできます。



【大活字本】

目の見えにくい方にも読みやすいように、大きな文字で書かれています。



【布の絵本・さわる絵本】

布・革・毛糸などを用いて作られた絵本で、触って絵の形が分かるようになっています。ボタンをとめたり、ひもを通す仕掛けがあり、楽しみながら読むことができます。



【LLブック】

やさしい言葉で分かりやすく書かれた本です。ピクトグラム（絵文字）や写真・図を使って理解を助けています。



【参考：誰もが読書ができる社会を目指して～読書のカチカチを選ぶ「読書バリアフリー法」～（文部科学省）】

熊本県読書バリアフリー推進計画について、詳しくはこちら。



この記事に関する問い合わせ先：社会教育課（096-333-2697）

地域学校協働活動のモデル地域指定事業を行っています

学校



地域

学校が地域を元気に！！ 地域が学校を元気に！！

熊本県では、**コミュニティ・スクール**と**地域学校協働活動**の一体的な取組を推進しています。令和6年度は、県のモデル地域として、**美里町**と**阿蘇市**を指定しています。

美里町



地元テレビ局の協力により、中学生が、地域のCMづくりを行っている様子です。

学校

家庭

地域

五者連携で取り組む

子供

行政

阿蘇市



小学生が、地域の資源分別活動に参画している様子です。「してもらう」から「双方向へ」

県内、約300名以上の地域学校協働活動推進員さんが活躍中です。

この記事に関する問い合わせ先：社会教育課（096-333-2698）

鞠智城工作フェスタ in Summer を開催しました！

7月28日、8月3日、8月10日の3日間、鞠智城工作フェスタ in Summer を開催しました。今年は「作って遊ぼう！作ってかざろう！」をテーマに、スーパー竹とんぼづくり、ストーンペインティング、竹あかりづくりを実施しました。



作った竹とんぼを使って、飛行距離と滞空時間を競いました。20秒近く飛び続けるも竹とんぼもありました。

出来上がった作品をコマに古代のボードゲーム「かりうち」で遊びました。ころう君も一緒に作りました。



電動ドリルを使って一つ一つ穴をあけ完成させました。完成後は仕上がりをチェックしました。

今年の工作フェスタは、ご家族でたくさんお話をしながら作成されている姿に加え、作ったものを使って笑顔で活動されている姿をたくさん見る事ができました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

あなたの色使いが豊かに!?!色不思議を体験しよう!



みんなの色相環



三原色で色相環づくり



オーリング
テスト

◆開催概要◆

7月28日(日)
13:30~16:15
@文化交流室



作品鑑賞

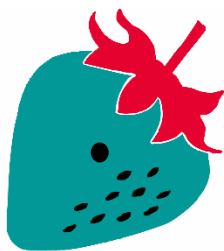


色の分離



色水づくり

◆実験! 補色の残像◆



瞬きせずに中央の「黒丸点」を10秒間
みつめた後、白い壁を見てみると…?

特別展「超写実 ホキ美術館名品展」(7/12~
9/1)にあわせて、ワークショップ「子ども美術館」
を開催しました。様々な色に関する実験をした後
は、赤・青・黄の3色を使って、500色を超える色
作りに挑戦! 混ぜたり薄めたり…工夫してたくさ
んの色を作りました。

◆次回のワークショップ◆

11月3日(日・祝)開催 子ども美術館



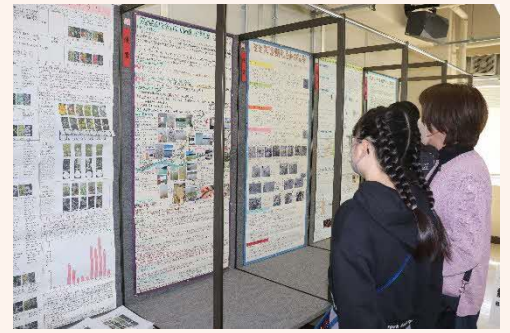
特別展「美術館に行こう! ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方」(9/27~11/24)にあわせて、子ども美術館を開催します。次回は、シルクスクリンを使ったオリジナル絵本バッグ作りを予定しています。詳細は、1か月前を目途に当館HP等でお知らせします。皆さまのご参加お待ちしております。

© Mercis bv

第84回 県科学展

これまでの科学展

熊本県科学研究所物展示会（県科学展）は、1937年（昭和12年）2月に、「第1回児童生徒創案品表彰展覧会」として初めて開催され、今年度で第84回を迎えます。児童生徒が取り組んだ科学研究所の優秀な作品を展示することで、児童生徒及び教職員の科学に関する興味・関心を喚起し、理科の見方・考え方などについて啓発する機会として毎年行っています。



昨年度の一般公開の様子

昨年度の科学展

昨年度は、県内のおよそ4万1千人の児童生徒の皆さんが科学研究に取り組みました。昨年度の優秀な作品は、県立教育センターホームページ内科学展のページ「これまでの科学展」から見ることができます。

令和5年度（2023年度）熊本県知事賞受賞作品

宇城市立小川小学校 4年 垣原 柚花	植物でわたしだけの色紙作り!!
熊本市立川上小学校 6年 上妻 行希弥	うんちから考えるカブトムシの好み♡
宇城市立小川中学校 1年 垣原 昂寿	ミナミヌマエビの種内変異砂川大調査第4弾
県立済々躰高等学校 生物部 棘皮動物班	棘皮動物のウニ類に学習行動が確認された

※ 県知事賞受賞作品は、「県立学校学びの祭典」でも展示いたします。

今年度の科学展

【一般公開期間】

11月2日（土）～5日（火）

【場所】

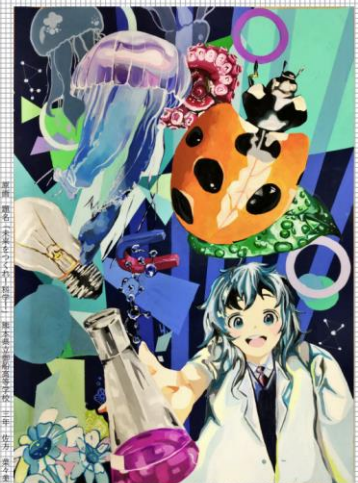
東海大学 熊本キャンパス 3号館5階

2日（土）、3日（日）は
東海大学建学祭も開催中！！
（この2日間は公共交通機関を御利用下さい。）

2日（土）～4日（月）は
体験イベント（科学工作や実験など）も
実施します。親子で楽しめますよ♪

1937

児童生徒の優れた科学研究を集めた展示会



発見！広がる未来

2024 第84回

科学展

science exhibition since 1937

同時開催 発明工夫展

11月 2日 3日 4日 5日

体験イベントあり なし

午前9時～午後5時

東海大学熊本キャンパス3号館5階

※ 本展覧会は、熊本県立教育センター主催の社会福祉活動の一環として開催いたします。

入場無料



熊本県立図書館 読書週間イベント



この一行に 逢いにきた

2024・第78回 読書週間
10/27～11/9



●令和6年度たのしい絵本展 「平和へのねがい」

世界で紛争が起こっている今、絵本をとおして平和について感じ、考えてみませんか。

長く読み継がれてきたものから新しいものまで平和や戦争に関する絵本などを展示しています。

期間：令和6年10月26日(土)
～11月11日(月)

会場：子ども図書室

●電子図書館 「〇〇の秋」特集

食欲の秋、行楽の秋など「〇〇の秋」として、様々なコンテンツをご紹介します。

期間：令和6年10月26日(土)
～11月11日(月)

※電子図書館の利用には、県立図書館の貸出カードが必要です。

●郷土出版物ミニ展示 「令和5年出版のくまもとの本」

令和5年に出版された熊本出身者が執筆した本や郷土熊本について書かれた本を展示しています。

期間：令和6年10月19日(土)
～11月28日(木)

会場：第1閲覧室、第2閲覧室

●特別おはなし会 「平和へのねがい」

日時：令和6年11月2日(土)

午後2時～午後2時30分

会場：子ども図書室おはなしのへや

※先着10組程度(事前申込制)

電話や子ども図書室にて受付中



県立図書館
ホームページ



県立図書館
X(旧Twitter)

●SNS配信 郷土資料の紹介

郷土資料というと堅苦しく感じるかもしれませんが、実は、神秘的なものからドキドキわくわくするものまで様々あるんです。

読書週間中に、厳選したものをご紹介します♪

この記事に関する問い合わせ先：熊本県立図書館 (096-384-5000)

県民スポーツの日

ふれあいスポーツ を開催します!!

熊本県では、平成11年に開催された「くまもと未来国体」を記念して、10月第2月曜日のスポーツの日を「県民スポーツの日」に制定しています。「ふれあいスポーツ」は、県民のみなさまにスポーツに親しむ機会を提供して、スポーツへの興味や関心を高めていただくための取組です。

開催日 **10** 月 **14** 日 (月・祝)

開催場所

熊本県民総合運動公園
パークドーム熊本
熊本県総合射撃場
熊本県立総合体育館
熊本武道館
熊本県営八代運動公園
菊陽町総合体育館



詳しい開催場所や時間等は、ホームページをご覧ください。

開催時間

教室ごとに異なります

総合型地域スポーツクラブ

でもイベントを開催します!!



総合型地域スポーツクラブとは、特定の種目や世代に限らず、会員が、好きな種目やプログラムを選択し、活動できる地域のスポーツクラブです。いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも、スポーツに親しむことができる環境づくりを目指しています。

★南関町 10月13日(日)開催

2024なんかんスポーツDAY



南関町

★宇土市 10月27日(日)開催

わくわくスポーツDay 網田deウォーキング



宇土市

この記事に関する問合せ先：体育保健課 (096-333-2710)

たくさんの参加をお待ちしています♪

日本語指導が必要な児童生徒等のサポートを行っています

県教育委員会では、増加傾向にある日本語指導が必要な児童生徒に対して、安心して学校生活を送れるよう、受け入れ体制や日本語指導の充実に向けた様々な支援を行っています。その一環として、相談窓口を設置していますのでご活用ください。

熊本県にほんご相談窓口

こんな方は、ぜひご相談ください！

- 生活や授業のことで困っている児童生徒の皆さん
- 子供が学校の授業についていけないと感じる保護者の方
- 児童・生徒のサポートに課題を感じている先生・学校関係者の方
- 外国ルーツの児童・生徒などを支援していきたいと考えている市町村ご担当者



■電話相談 096-345-2737 (平日10:00~17:00)

■電子メール nihongo.support@dankk.co.jp (随時)

■ポータルサイト <https://kumamoto-nihongo.dankk.co.jp/>



市町村や学校から相談があったら…

要望に応じて、日本語指導が必要な児童生徒の受け入れや支援等について助言を行っています。日本語のレベルチェックも必要に応じて実施します。

継続した支援が必要な場合は、日本語指導を行う民間団体とのつなぎを行い、支援体制の強化を図っています。また、自動翻訳機の貸出等も行っています。

高校進学個別相談会を実施しました！

8月25日(日)、26日(月)に、高校進学についての個別相談会を実施しました。「公立高校の『全日制』『定時制』『通信制』はどう違うの?」「公立高校と私立高校の入試日程は?」など、多くの質問が寄せられ、通訳によるサポート等も入れながら相談に応じました。



オンライン相談会

この記事に関する問い合わせ先: 義務教育課 英語・日本語教育推進室 (096-333-2705)

熊本県の児童・生徒の学力・学習の状況について ～令和6年度全国学力・学習状況調査の結果より～

本年4月に小学校(義務教育学校前期課程)第6学年と中学校(義務教育学校後期課程)第3学年を対象に「全国学力・学習状況調査」が行われました。その結果が公表されましたので、本県の主な結果をお知らせします。

【表1 児童生徒質問調査の主な結果】

	学校に行くのは楽しい		先生は、あなたのよいところを認めてくれている		授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる	
	小学6年生	中学3年生	小学6年生	中学3年生	小学6年生	中学3年生
本県	86.7	86.2	89.7	91.0	79.0	74.8
全国	84.8	83.8	89.9	90.4	81.9	80.3

※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の割合

「学校が楽しい」「先生はよいところを認めてくれる」と感じている児童生徒の割合が高いことが本県の特徴です。一方で、授業で自分で考え、自分から取り組んだり、工夫して発表したりすることに課題が見られます。(表1)

【表2 教科に関する調査の主な結果】

	小学6年生		中学3年生	
	国語	算数	国語	数学
本県	67	62	57	50
全国	67.7	63.4	58.1	52.5

※数値は平均正答率(%)、県の値は、国から整数値で公表されています。

小学校の国語では、全国平均とほぼ同じ状況です。それ以外の教科については、全国平均を下回っています。(表2)



※本調査結果の詳細については、こちら



保護者の皆様へ

県教育委員会では、「本県の子供たち誰一人取り残すことなく、最大限に学びを保障する」ために、児童生徒を学びの主体とする授業の充実に向けた取組を推進しているところです。ご家庭でも、意欲の向上につながる声かけや学習環境づくり等のご協力をお願いします。

この記事に関する問い合わせ先: 義務教育課 (096-333-2688)

かに び じゅつ かん
美術館に
い こう！
ディック・ブルーナに学ぶ
モダン・アートの楽しみ方

熊本県立美術館にて2024年9月27日（金）～11月24日（日）まで「美術館に行こう！ ディック・ブルーナに学ぶモダンアートの楽しみ方」が開催されます。会期中には、熊本県立図書館子ども図書室やこども本の森 熊本も関連イベントを行います。ぜひお越しください！

© Mercis bv

参加無料（要観覧券）

こども本の森 熊本 コラボ企画
おとなのための読み聞かせ会

日時 10月14日（月・祝）14:00～15:00
出演 宮崎美子氏
（こども本の森熊本名誉館長）
会場 熊本県立美術館 文化交流室
定員 80名程度（要事前申込/先着順）
申込 熊本県立美術館



宮崎美子氏（こども本の森 熊本名誉館長）をゲストにお迎えし、絵本の読み聞かせ会を行います。あわせて美術館の学芸員による鑑賞入門的なレクチャーを実施し、ディック・ブルーナの作品を読み解きます。

参加無料

美術館でおはなし会

日時 10月30日（水）
①10:30～11:00 ②11:30～12:00
会場 熊本県立美術館 吹き抜けホール
定員 各回10名程度館（先着順）
申込 熊本県立美術館

普段は図書館で行うおはなし会が、美術館へやってきました。芸術に囲まれて、絵本のよみきかせを楽しめます。絵本のよみきかせを熊本県立図書館司書が担当します。

参加無料（要観覧券）

かぞくでアート☆
絵本のよみきかせと対話型鑑賞

日時 10月20日（日） 11:00～12:00
会場 熊本県立美術館 第1展示室等
定員 30名（要事前申込/先着順）
申込 熊本県立美術館

展示室内で絵本のおはなし会を行います。あわせて、美術館スタッフと対話しながら作品をじっくりみる時間を設けます。絵本のよみきかせを熊本県立図書館司書が担当します。

参加無料

出張！かぞくでアート☆
アートカードゲーム

日時 11月10日（日）
①13:40～14:10
②14:30～15:00
会場 こども本の森 熊本
定員 各回10名程度
申込 こども本の森 熊本



県立美術館所蔵品を使った「アートカード」による鑑賞ゲームを行い、楽しみながら美術鑑賞について学びます。



県立高校の魅力 発信中！

高校魅力化推進室では、インスタグラムなどのSNSを活用した情報発信にも取り組んでいます。

県立高校での特色ある学びの様子や、高校魅力化の取組、各種イベントの様子等を紹介しています。ぜひ、ご覧ください！



Instagram

インスタグラム

県立高校
全50校を紹介！



ココをタップして
インスタグラムへ
アクセス！

各種イベントの
様子を紹介！

第2回「県立高校 学びの祭典」

フォローお願いします



二次元コードをタップするか、スマートフォンで読み取ってください



この記事に関する問合せ先：高校教育課高校魅力化推進室 (096-333-2684)

「県立高校 学びの祭典」

県立高校全50校が、日頃の取組の成果を発表する「県立高校 学びの祭典」を今年度も開催いたします。小中学生や保護者のみなさま、小中学校教育関係者のみなさま、地域のみなさま、各方面からのご参加お待ちしております！

○日時: **令和6年12月21日(土)**

○会場: グランメッセ熊本

熊本県上益城郡益城町福富1010

○主催: 熊本県教育委員会

○内容: 探究活動に関するポスター発表

探究活動に関するステージ発表(口頭発表)

学校取組紹介

連携大学、企業等の展示

科学展(小中高の部)優秀作品の展示

入場無料!
※申込不要



◆ステージ発表(書道パフォーマンス)



地域や企業と連携した研究など、様々な取組を発表

◆学校取組紹介



◆ポスター発表

自分の研究について説明



学びの祭典HP
QR読み取り
またはタップ
でアクセス→



学校紹介、物品販売、ロボット操作体験もあるよ





「熊本の学び」プロジェクト校(地域)



の取組について

「熊本の学び」プロジェクト校(地域)とは?

令和6年度から令和7年度の2年間、熊本県教育委員会が指定した県内9地域13校の学校のことです。授業力の向上とともに、キャリア教育や道徳教育など、各学校や地域の特色を生かした研究に取り組んでいます。

公開授業を実施します

プロジェクト校は、研究の成果を広げることも大切な役割です。公開授業では、授業と授業研究会等を行う予定です。子供を学びの主体とする授業について、参加者が気づきを得て、明日からの実践に生かせるものにして考えています。

【「熊本の学び」プロジェクト校(地域)一覧】

※公開授業日は9月1日時点

荒尾市立荒尾第一小学校

研究主題

「子どもが学びの主体となる授業づくり」
～小版あらおベーシックの取組を通して～

研究の内容 授業力向上

公開授業 令和7年1月24日(金)

菊池市立菊池南中学校

研究主題

「できた」「わかった」を実感し
主体的に学ぶ生徒の育成
～ESDの視点を踏まえた授業づくりと
支持的風土づくりの適切な評価を通して～

研究の内容 授業力向上、ESD

公開授業 令和7年1月15日(水)

南阿蘇村立南阿蘇中学校

研究主題

自ら学び、他者と協働する生徒の育成
～すべての生徒が「分かる喜び」を実感し、自分の
言葉で学びを語り合う集団づくりを通して～

研究の内容 授業力向上、カリキュラム・
マネジメント

公開授業 令和6年10月30日(水)

宇土市立宇土東小学校

研究主題

「“できた” “分かった” と子供が輝く
算数科授業」
～子供も教師も“わくわくする”
授業づくりを目指して～

研究の内容 授業力向上

公開授業 令和7年1月28日(火)

甲佐町立甲佐中学校

研究主題

生徒も教師も楽しい授業の創造
～学びに向かう力や人間性を育成する取組を通して～

研究の内容 授業力向上、道徳教育
キャリア教育

公開授業 令和7年2月21日(金)

上天草市立登立小学校

研究主題

子供とつくる「学びのひとりだち」
～主体的に学び続ける子供の育成～

研究の内容 授業力向上

公開授業 令和7年2月7日(金)

氷川町立竜北中学校

研究主題

「安心して学び合える学級集団づくり」
～主体的・対話的で深い学びが
展開されるクラスを目指して～

研究の内容 授業力向上、道徳教育

公開授業 令和7年1月24日(金)

芦北町立田浦中学校区

芦北町立田浦中学校、芦北町立田浦小学校

研究主題 「自己を見つめ、自ら学びに向かう
児童生徒の育成」

研究の内容 授業力向上、キャリア教育
カリキュラム・マネジメント

公開授業 令和7年1月24日(金)

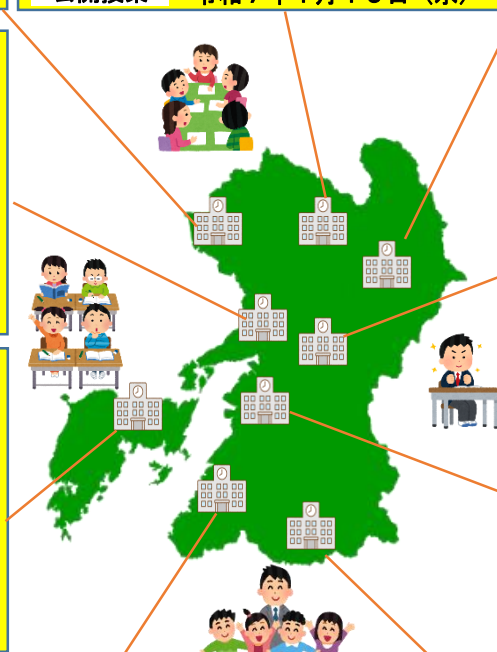
人吉市立第二中学校区

人吉市立第二中学校、人吉市立人吉西小学校 人吉市立西瀬小学校、人吉市立中原小学校

研究主題 「自ら問いを発し、学びを深め、
未来を切り拓く子供の育成」

研究の内容 授業力向上、小中連携

公開授業 令和7年1月16日(木)



公開授業の参加方法等につきましては、今後、熊本県教育委員会ホームページ等に掲載予定です。

この記事に関する問い合わせ先: 義務教育課(096-333-2688)



熊本県教育委員会
ホームページ

令和6年度(2024年度) 熊本県 州立モンタナ大学高校生派遣事業

グローバル人材の育成のために、県内高校生18名が米国モンタナ州にある州立モンタナ大学で集中的な語学研修を受講し、異文化に触れながら海外で学ぶ素晴らしさを肌で感じてきました。



モンタナ大学で英語漬け



モンタナの農業について質問



現地の方との文化交流



英語での注文もバッチリ！



モンタナ大学生との交流



キャンパスツアーで質問中



英語教員向け研修

引率教員も、現地で英語の指導法について学び、英語教員としての専門性を高めました。



研修を終え、修了証を胸に！



研修の成果を英語で発表

SDGsをテーマに現地での学びを保護者の皆さんの前でAll Englishで発表しました！



生徒の感想（一部抜粋）

- ・モンタナでは環境に配慮した取組が進んでいて、熊本でも同じような取組を進めていくべきだと感じました。
- ・現地の人と英語でやりとりをする経験を積み重ねることで、伝わった喜びや英語を学ぶ楽しさを実感しました。
- ・グローバルな視点で自分の将来について考えられるようになりました。

現地での活動の様子（生徒作成動画）

A班



B班



C班



本事業は「世界チャレンジ支援基金を」活用して実施しています。詳しくはこちら

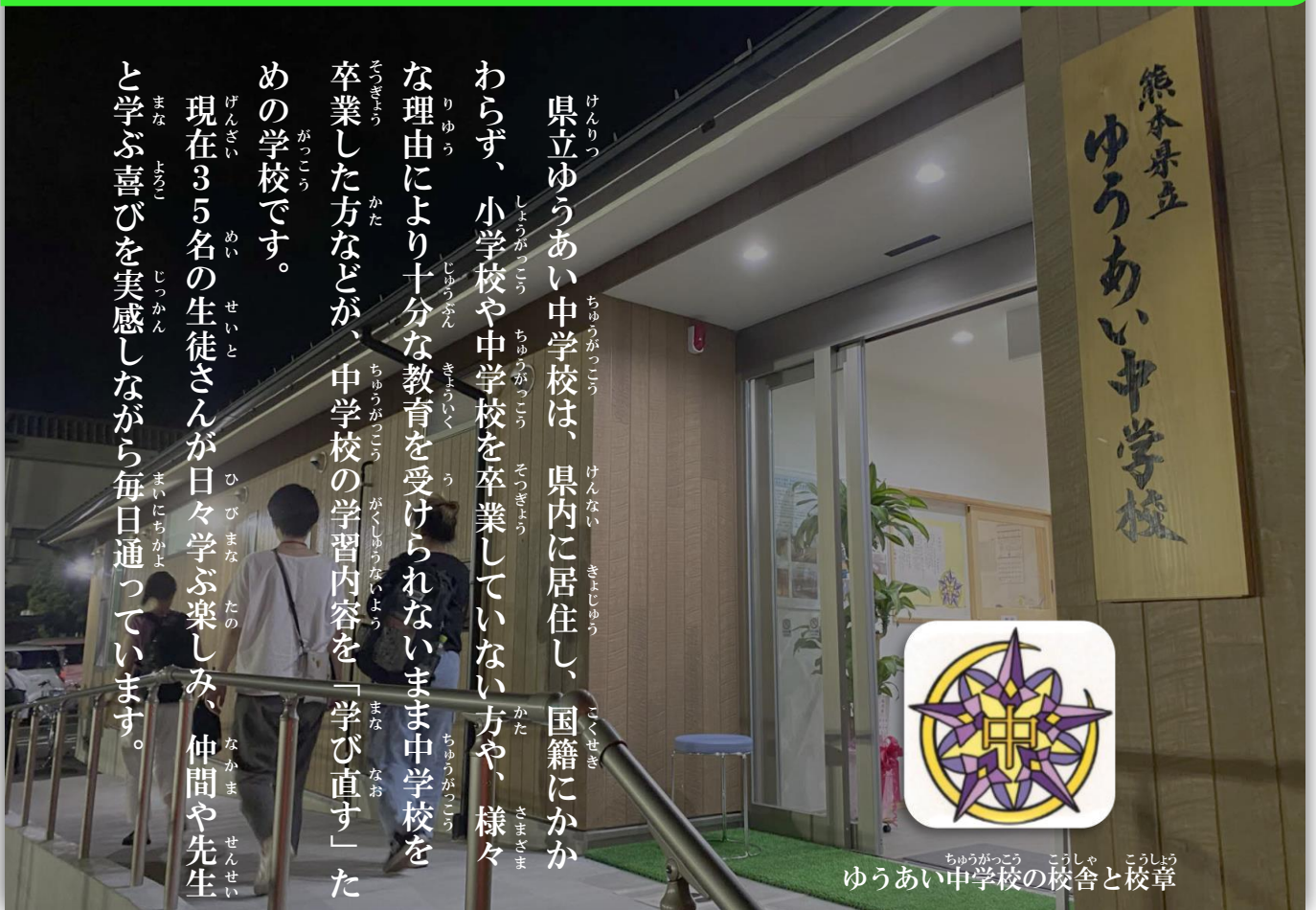


本課では高校生の海外留学等に関する様々な取組について情報提供しています。詳しくはこちら



問い合わせ先：義務教育課 英語・日本語教育推進室(096-333-2705)

れいわ ねん がつ けんりつ ちゅうがっこう やかんちゅうがく かいこう
 令和6年4月 県立ゆうあい中学校(夜間中学)を開校しました



ちゅうがっこう こうしゃ こうしょう
 ゆうあい中学校の校舎と校章

けんりつ ちゅうがっこう けんない きょじゅう
 県立ゆうあい中学校は、県内に居住し、国籍にか
 わらず、小学校や中学校を卒業していない方や、様々
 な理由により十分な教育を受けられないまま中学校を
 卒業した方などが、中学校の学習内容を「学び直す」た
 めの学校です。
 げんざい めい せいと ひびまな たの なかま せんせい
 現在35名の生徒さんが日々学ぶ楽しみ、仲間や先生
 と学ぶ喜びを実感しながら毎日通っています。



こうしゃない ようす せいと えてがみ さくひん
 校舎内の様子です。生徒さんの絵手紙の作品の
 けいじ こうか つく
 掲示や、校歌を作っていたいただいたシンガーソ
 グライターの樋口了一さん、校名揮毫を行っ
 ていただいた書道家の武田双雲さんからのメッ
 セージが掲示されています。

ちゅうがっこう か き にってい たいけんじゅぎょうかい かいさい
 ゆうあい中学校では下記の日程で「体験授業会」が開催されます！

(1)日 時 令和6年10月12日(土)・13日(日) 18:00~20:00
 (受付開始17:30※オンラインでも参加できます。)

(2)会 場 熊本県立ゆうあい中学校
 熊本市中央区出水4丁目1番2号

(3)対象者 入学希望者、保護者、夜間中学に興味がある方等

(4)日 程 ①学校説明・ゆうあい中学校の概要・生徒代表による学校紹介
 ②体験授業・30分授業を2コマ実施します。

※閉会后、希望者には個別相談に応じます。

ちゅうがっこう
 ゆうあい中学校ホームページ

★体験授業会についてのお問い合わせは、ゆうあい中学校へ(096-371-1771)



公立中学校における部活動の地域移行について

熊本県教育委員会では、令和5年度から公立中学校（熊本市を除く）における部活動の段階的な地域クラブ活動への移行（地域移行）を進めています。

6月号では、全国的に部活動の地域移行が進められている理由や学校部活動と地域クラブ活動の違い等について紹介しました。今回は、玉名市の地域移行の取組と熊本県地域クラブサポーターバンクについて紹介します。

玉名市の取組

現在、県内の17市町村では、それぞれの地域の実情にあった地域移行を進めるために「実証事業」に取り組んでいます。（令和5年度＝12市町村、令和6年度＝17市町村）今回はその中から、玉名市の「玉名モデル」を紹介します。

地域部活動「玉名モデル」について

運営主体：玉名市教育委員会、NPO法人いだてん玉名SC（総合型地域スポーツクラブ）

地域移行の方法：拠点校方式＋合同方式

※平日は学校部活動、休日は地域クラブ活動（玉名市では地域部活動という名称）

地域部活動数：23クラブ（令和6年9月現在）



拠点校方式



合同方式

★大規模校や専門的な指導者がいる学校を拠点として活動

例：〇〇中学校女子バレーボール部

平日の活動場所：各学校（バレーボール部以外の部活動に所属している生徒もいます）

休日の活動場所：〇〇中学校体育館

★1つの学校では運営が困難な部活動を近隣校と合同で実施

例：△△中学校・□□中学校卓球部

平日の活動場所：各学校

休日の活動場所：地域の体育館

熊本県地域クラブサポーターバンクについて

部活動の地域移行における課題の1つが「指導者の確保」です。この課題の解決に向けて、熊本県教育委員会では、「熊本県地域クラブサポーターバンク」を設置しています。このバンクは、指導者やスタッフとして参加できる方に登録をいただき、地域クラブを運営する市町村等に情報を提供する仕組みです。令和6年8月末現在で154人の方に登録していただいています。

※登録者には、地域移行に関する様々な情報をメールでお届けしています。



←こちらのQRコードから登録フォームへアクセスできます。

12月号と3月号でも地域移行の取組を紹介します。

この記事に関する 問い合わせ先：運動部活動：体育保健課（096-333-2710）
文化部活動：義務教育課（096-333-2689）